

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	H19土砂災害防止月間日光砂防紙面広報業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 日光砂防事務所長 田中 秀基 栃木県日光市萩垣面2390
契約締結日	平成19年4月13日
契約の相手方の氏名及び住所	(株)下野新聞社 栃木県宇都宮市昭和1-8-11
契約金額（消費税及び地方消費税含む）	¥3,454,500（税込み）
予定価格（消費税及び地方消費税含む）	¥3,454,500（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>本業務の目的は、土砂災害防止月間及び出水・台風期に合わせ、水害・土砂災害に対する「防災・減災」についての県民の理解と関心を深める事及び、砂防などの治水事業が水害・土砂災害から人命や財産を保全していることなどを広く県民に広報することである。本業務の履行にあつては、生活者の視点で、地域に密着した情報収集・企画能力が求められる。また、読者に高い信頼と評価がえられていることも不可欠であることから、栃木県地方紙が最適である。</p> <p>当該企業は、栃木県内唯一の地方紙である。また、発行部数では、30万部を超え、県内では他紙を大きくリードしていることから、広報効果も最も高いと判断される。また、鬼怒川流域における砂防などの治水事業に関する記事を継続的に掲載するなど、治水事業の社会的使命についても熟知している。</p> <p>これらのことから、本業務を適切かつ効率的に執行するに当たっては、当該業者と随意契約を結ぶことが最も妥当と判断される。会計法29条の3第4項、予決令第102条の4第3号</p>
備考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。